

人生の半ばを過ぎ、振り返って今此処に自分があるのは、さまざまな人との出会いとご縁であると感じています。

税理士法人マークスを設立し、今の立場になることができたのは、昨年税理士業務を引退された益金佳代子先生のお陰であると思います。

先生との出会いは今から二六年前。私が前の会計事務所です仕事に対してさまざま不満をもち、転職を考えていたときでした。先生が事務所拡大のため職員を募集されており、知人の紹介で採用していただいたのがきっかけです。

先生は常に顧客のことを考え、「それでお客は満足か」と言い、仕事に対し細かい指示や指摘はなく、従業員の意見を最大限に聞き自由に仕事をさせ、最後の責任は自分にあるという態度で我々従業員を教育してくださいました。

引退時も自分の関与先であつたお客様を暖簾分けされ、重要な関与先には同行され挨拶までしていただきました。

また、税理士法人設立前に

M y U n f o r g e t t a b l e M e n t o r s

我が師の恩

税理士法人マークス
代表社員税理士

福田 重実

Text by Shigemi Fukuda

は、税理士の植村祐三先生と引き合わせていただき、個人事務所ではなく念願であつた法人事務所としてスタートすることができました。

益金先生は事務所経営において私利私欲を持ち込まず、関与先、従業員のことを第一に考えられていらっしゃいました。私も関与先や従業員のことを大切にして、質の高いサービスを提供できる組織にし、その教えに自分の理念を加えてそれを従業員に伝え、事務所を発展させてゆきたいと思えます。